



板橋ともゆき 市政レポート

2014

Itabashi Tomoyuki Report

vol.38

3月議会を終えて

岡村前市長のご逝去に伴って行われた市長選挙においては、各候補者が、それぞれの政治信念に基づいた政策を掲げ、熱い選挙戦を繰り広げておりました。結果、激戦の末、奥ノ木信夫市長が誕生する事となりました。

奥ノ木市長は、これまで川口市議会議員1期、埼玉県議会議員5期にわたる政治活動をとおして、「公平公正であること」そして、「弱いところに光をあてる」、この2つを政治信条として、市民のご意見やご提言を真摯に受け止めながら、地方自治に携わってきたとの事でありす。

そして、今回の市長選挙において、この2つに、新たに「みんなでつくる川口の元気」をスローガンに加えるとともに、「人々



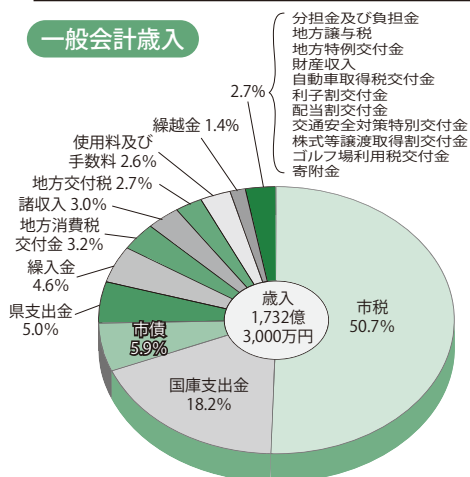
の元気」「産業の元気」「くらしの元気」「まちの元気」「みんなの元気」の5つの元気をキーワードに、30項目からなる政策宣言を示されておられます。

今後は、これら30項目の政策の実現に向けて、市民生活の安定と中小企業の経営安定を念頭に置きながら、市政運営に全力で取り組んで参るとの事でありました。

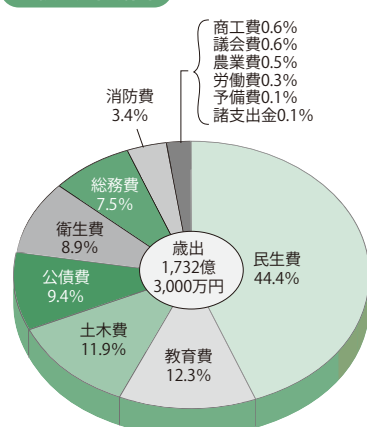
さて、平成26年度の予算規模は、一般会計においては、対前年度当初比0.3%増の1732億3000万円、特別会計においては、国民健康保険事業特別会計をはじめ12会計で、対前年度当初比0.3%増の1444億6113万6千円、企業会計は2会計で、対前年度当初比20.9%増の401億5700万円となり、全会計では、対前年度当初比2.3%の増となります。578億4813万6千円となっています。

また、提出された予算議案は、平成26年度一般会計をはじめ15件、一般議案は、「川口市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例」等の条例議案52件、財産の取得議案2件、権利の放棄議案1件、訴えの提起議案1件、市道路線の認定・廃止議案6件、議員提案の意見書3件でそれぞれ原案通りに可決されました。

一般会計歳入



一般会計歳出



総予算内訳

